

令和 8 年度 歴史総合＋日本史探究 (03コア)

試験開始の合図があるまでに、次の注意をよく読んで、間違いないように受験してください。

1. 試験開始の合図があるまで冊子を開かないでください。
2. この冊子は問題13ページです。別に、マークによる解答用紙 $\boxed{\text{マーク}}$ 、記述による解答用紙 $\boxed{\text{記述}}$ 各1枚をセットで配付します。
3. 試験開始の合図があったら、問題のページ数を確認し、解答用紙 $\boxed{\text{マーク}}$ ・ $\boxed{\text{記述}}$ をミシン目で折ってていねいに切り離し、すべての解答用紙に受験番号を記入してください。
解答用紙 $\boxed{\text{マーク}}$ の受験番号欄は、右を参考に記入してください。
4. 問題・解答用紙に落丁、乱丁、印刷不鮮明などの箇所がある場合には申し出てください。
5. 解答用紙 $\boxed{\text{マーク}}$ はすべて HB の黒鉛筆(シャープペンシル可)で記入することになっています。答えを訂正する場合は、プラスチック消しゴムでよく消して、訂正してください。プラスチック消しゴムを忘れた人には貸与します。
6. 解答用紙 $\boxed{\text{記述}}$ は、HB 以外の黒鉛筆(シャープペンシル可)や黒・青の万年筆またはボールペンを使用してもかまいません。
7. 文字ははっきり、ていねいに書いてください。
8. 解答用紙の点数欄には何も記入しないでください。
9. 使用していない解答用紙は机の上に裏返しにしてください。

例 受験番号が
0 6 3 7 のとき

受験番号					
	千位	百位	十位	一位	
	0	6	3	7	
0	●	○	○	○	0
1	○	○	○	○	1
2	○	○	○	○	2
3	○	○	●	○	3
4	○	○	○	○	4
5	○	○	○	○	5
6	○	●	○	○	6
7	○	○	○	●	7
8	○	○	○	○	8
9	○	○	○	○	9

03コア

良い例	悪い例

受験番号を記入し、さらにその下のマーク欄にマークすること。

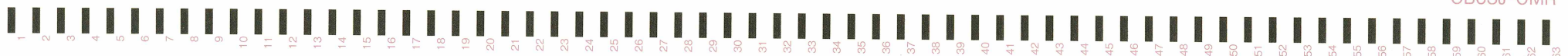
I

	イ	ロ	ハ	ニ	ホ	
(1)	イ	ロ	ハ	ニ	ホ	(1)
(2)	イ	ロ	ハ	ニ	ホ	(2)
(3)	イ	ロ	ハ	ニ	ホ	(3)
(4)	イ	ロ	ハ	ニ	ホ	(4)
(5)	イ	ロ	ハ	ニ	ホ	(5)
(6)	イ	ロ	ハ	ニ	ホ	(6)
(7)	イ	ロ	ハ	ニ	ホ	(7)
(8)	イ	ロ	ハ	ニ	ホ	(8)
(9)	イ	ロ	ハ	ニ	ホ	(9)
(10)	イ	ロ	ハ	ニ	ホ	(10)
(11)	イ	ロ	ハ	ニ	ホ	(11)
(12)	イ	ロ	ハ	ニ	ホ	(12)
(13)	イ	ロ	ハ	ニ	ホ	(13)
(14)	イ	ロ	ハ	ニ	ホ	(14)
(15)	イ	ロ	ハ	ニ	ホ	(15)
(16)	イ	ロ	ハ	ニ	ホ	(16)
(17)	イ	ロ	ハ	ニ	ホ	(17)
(18)	イ	ロ	ハ	ニ	ホ	(18)
(19)	イ	ロ	ハ	ニ	ホ	(19)
(20)	イ	ロ	ハ	ニ	ホ	(20)

II

	イ	ロ	ハ	ニ	ホ	
(1)	イ	ロ	ハ	ニ	ホ	(1)
(2)	イ	ロ	ハ	ニ	ホ	(2)
(3)	イ	ロ	ハ	ニ	ホ	(3)
(4)	イ	ロ	ハ	ニ	ホ	(4)
(5)	イ	ロ	ハ	ニ	ホ	(5)
(6)	イ	ロ	ハ	ニ	ホ	(6)
(7)	イ	ロ	ハ	ニ	ホ	(7)
(8)	イ	ロ	ハ	ニ	ホ	(8)
(9)	イ	ロ	ハ	ニ	ホ	(9)
(10)	イ	ロ	ハ	ニ	ホ	(10)

受験番号					
千位	百位	十位	一位		
0	0	0	0	0	0
1	1	1	1	1	1
2	2	2	2	2	2
3	3	3	3	3	3
4	4	4	4	4	4
5	5	5	5	5	5
6	6	6	6	6	6
7	7	7	7	7	7
8	8	8	8	8	8
9	9	9	9	9	9



総 点	
--------	--

Ⅲ

(1)		(6)	
(2)		(7)	
(3)		(8)	藤原
(4)		(9)	『 』
(5)		(10)	『 』

評 点	
--------	--

Ⅳ

(1)		(6)	
(2)		(7)	
(3)		(8)	
(4)		(9)	『 』
(5)		(10)	

評 点	
--------	--

Ⅴ

評 点	
--------	--

【問題】 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

（注） ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

ある日、ある新聞記者が、ある地方の山村を訪ねた。山村の村長は、山村の現状を、新聞記者に話した。山村の村長は、山村の現状を、新聞記者に話した。山村の村長は、山村の現状を、新聞記者に話した。

問題は次のページより始まります。

ある日、ある新聞記者が、ある地方の山村を訪ねた。山村の村長は、山村の現状を、新聞記者に話した。山村の村長は、山村の現状を、新聞記者に話した。山村の村長は、山村の現状を、新聞記者に話した。

I 次の文章を読み、〔 〕内の語句から最も適切な語句を1つ選び、その符号を解答欄にマークしなさい。〔解答用紙マ-ク〕(20点)

三井家や住友家、いずれも江戸時代におおきく成長し、その後財閥となり、現在も「三井」「住友」などの名はよく知られている。古今東西、「商売」「商人」と国家や社会の関係は、切っても切り離せないものである。

(1)〔㉠ 持統 ㉡ 天智 ㉢ 皇極 ㉣ 文武 ㉤ 元明〕天皇の時代に遷都した平城京には、官営の市が置かれた。地方の産物などが、官人に支給された布などと交換されていた。市は、市司によって監督された。鑄造貨幣に関しては、天武天皇の時代にすでに(2)〔㉠ 寛永通宝 ㉡ 富本銭 ㉢ 和同開珎 ㉣ 乾元大宝 ㉤ 貞観永宝〕と呼ばれる貨幣が作られていたが、これについては、まじない用のものであったとする説もある。

新羅や唐からは多くの商人が来航し、貿易が行われた。唐の滅亡後、呉越国の商人が来日し、江南の文化を広めたという。宋が中国を統一した後、日本は宋と正式な国交は結ばなかったが、宋の商人は日本を頻繁に訪れ、交易を行った。おもな輸出品は(3)〔㉠ 薬品 ㉡ 書籍 ㉢ 硫黄 ㉣ 陶磁器 ㉤ 砂糖〕などであった。日本人の渡航は、いまの刑法にあたる(4)〔㉠ 令 ㉡ 盟神探湯 ㉢ 太占の法 ㉣ 律 ㉤ 計帳〕によって禁止されていたが、僧侶については許可されることがあった。成尋らは宋の商人の船を活用して渡海し、仏典をはじめとした種々の宋の文物を日本に送ったが、成尋自身は宋に残留し、そのまま没した。

鎌倉時代になると、荘園の中心地などでは定期市が開かれるようになった。また、京都や鎌倉などでは、定期市以外にも常設の小売店である(5)〔㉠ 見世棚 ㉡ 振売 ㉢ 脇本陣 ㉣ 社倉 ㉤ 馬借〕が現れるようになった。遠隔地交易も発展し、委託販売や運送などを行う問丸も成長した。金融業者もあらわれ、経済的に困窮した御家人らは彼らからの借金に苦しみ、所領を失うこともしばしばあった。その中で幕府は、1297年に(6)〔㉠ 嘉吉 ㉡ 元弘 ㉢ 正長 ㉣ 永享 ㉤ 永仁〕の徳政令を出し、所領を取り戻させるとともに、所領の質入れや売買を禁止したが、根本的な解決とはならず、所領を失う御家人は後を絶たなかった。

やがて、室町時代になると、さらに商工業がさかんになった。京都などで

は(5)が一般的になり、地方の定期市の開催日数も増加した。連雀商人などの行商人も多々活躍したが、行商人の中には、京都の(7)〔㉠ 大原女 ㉡ 白拍子 ㉢ 女義太夫 ㉣ 飯盛女 ㉤ 女大学〕といった女性らもいた。土倉や酒屋などの金融業者も幅ひろく活動しており、彼らに対して室町幕府は課税し、その税収は幕府の重要な収入源となった。さらに、金融活動をひろく展開していた(8)〔㉠ 円覚寺 ㉡ 建仁寺 ㉢ 寿福寺 ㉣ 建長寺 ㉤ 方広寺〕などの京都五山の僧侶に対しても、幕府は課税した。

なお、14世紀には、畿内と十三湊を結ぶ日本海交易が隆盛しており、和人は徐々に北海道南部にも進出していった。和人とアイヌとの間でも交易が行われたが、和人の進出で生活を圧迫されたアイヌは、1457年、大首長(9)〔㉠ シャクシャイン ㉡ オニビシ ㉢ ツキノエ ㉣ コシャマイン ㉤ ヘナウケ〕を中心に蜂起し、道南十二館の多くを攻め落としたが、後に鎮圧された。

戦国時代に入ると、商人の力はさらに強まり、戦国大名の中には、有力な商人を取り立てるなどして、自らの領地の支配に商人の力を活用するものが出てきた。一部の都市では、商人らによる自治が行われていた。具体的には、36人の会合衆による合議が行われた(10)〔㉠ 大輪田泊 ㉡ 堺 ㉢ 京都 ㉣ 博多 ㉤ 安土〕などである。(10)については、イエズス会宣教師ガスパル＝ヴィレラが「(10)の町は甚だ広大にして、大なる商人多数あり。此の町はベニス市の如く執政官に依りて治めらる」と報告していることがよく知られている。ガスパル＝ヴィレラは、1556年に来日し、将軍足利(11)〔㉠ 義昭 ㉡ 義政 ㉢ 義輝 ㉣ 義教 ㉤ 義尚〕に許可をもらい、畿内で布教を行った。なお、(11)は、後に政変で殺害された。

江戸時代初期には、初期豪商などとも呼ばれる商人たちが活躍した。その中でも、京都の(12)〔㉠ 末吉孫左衛門 ㉡ 末次平蔵 ㉢ 有馬晴信 ㉣ 河村瑞賢 ㉤ 角倉了以〕は富士川などの整備で著名である。やがて、全国的な市場が確立されると、十組問屋や二十四組問屋などが結成され、流通の独占が志向された。

前述したように、現代の大企業のいくつかは、江戸時代にその規模を大きくしたものが、元になっている。三井家はもともと伊勢松坂の出身であったが、江戸などに進出し、呉服店や両替店を開いた。

江戸進出当初は同業者からさまざまな妨害を受け、危機に陥ったというが、牧野

成貞の力添えもあり、それを乗り越えた。その後もいくつかの危機があったが、克服し、現在も大企業として日本経済の中心にいる。なお、牧野は將軍徳川綱吉の側用人で、綱吉は「文武忠孝を励し、礼儀を正すべき事」といった条文がある武家諸法度を出している。この武家諸法度は (13) 〔㉠ 寛永 ㉡ 元和 ㉢ 天和 ㉣ 寛文 ㉤ 延享〕 令と呼ばれる。

住友家は友芳の時代に、(14) 〔㉠ 伊予 ㉡ 石見 ㉢ 佐渡 ㉣ 出羽 ㉤ 土佐〕 の別子銅山の開発を始めた。近世後期～幕末維新期には苦しい状況に陥ることも間々あったが、広瀬幸平らの活躍もあり、これを乗り越えた。

三井家・住友家ともに多くの史料を残しており（三井文庫・住友史料館という史料所蔵機関がある）、商業史・政治史・社会史といった多くのジャンルの歴史研究に貢献している。

さて、商人の力をより積極的に活用しようとしたのが、田沼意次であった。田沼は株仲間をひろく認め、運上・冥加などを得ることで、幕府財政の増収を目指した。また、商人の力を借りることで、印旛沼・手賀沼の干拓工事などを試みた。しかし、(15) 〔㉠ 寛永 ㉡ 寛保 ㉢ 元和 ㉣ 天明 ㉤ 天保〕 の飢饉の影響で社会不安が高まる中、將軍徳川家治の死去などにより、意次は失脚することになった。

つづく寛政の改革においても商人の力は活用された。たとえば、江戸の豪商らが勘定所御用達として、幕府に登用され、彼らの力を用いて、種々の改革が図られた。なお、この寛政の改革の際には、思想面でも寛政異学の禁などの政策が行われた。この時期に、活躍した朱子学者三人を「寛政の三博士」などというが、その「三博士」とは柴野栗山・岡田寒泉・(16) 〔㉠ 尾藤二洲 ㉡ 林羅山 ㉢ 平田篤胤 ㉣ 平田鉄胤 ㉤ 本居宣長〕 のことを指す。

明治初期には、近代国家形成を目指し、さまざまな官営事業が行われたが、1884年頃からは、民間への売却が相次ぐようになった。たとえば、富岡製糸場は三井に払い下げられ、長崎造船所は (17) 〔㉠ 広沢真臣 ㉡ 坂本龍馬 ㉢ 鴻池善右衛門 ㉣ 安田善次郎 ㉤ 岩崎弥太郎〕 が創設した三菱に売却された。こうした払い下げを受けた三井や三菱などは、成長を続け、やがて財閥となった。

その一方で、軍需工業に関しては、官営工場が拡充され、同時に鉄鋼の国産化の

ため、八幡製鉄所の設立なども行われた。その後、民間重工業も徐々に成長していった。室蘭に設けられた (18)〔① 池貝鉄工所 ② 深川セメント製造所 ③ 芝浦製作所 ④ 日本製鋼所 ⑤ 集成館〕は、海軍向けの兵器などの生産でよく知られる。

さて、第二次世界大戦後、GHQによって、財閥の解体が進められることになった。具体的には、三井・三菱・安田といった財閥の資産凍結などが命ぜられた後、持株会社整理委員会が株式の売却を進めた。さらに、1947年12月には (19)〔① 過度経済力集中排除法 ② 金融緊急措置令 ③ 自作農創設特別措置法 ④ 重要産業統制法 ⑤ 企業合理化促進法〕が成立し、巨大独占企業分割が試みられた。ただし、実際に分割が行われたのは、11社だけであった。

その後、日本は「神武景気」と呼ばれる好景気を迎え、民間企業による設備投資が経済成長に拍車をかけた。自動車・電気機械など多くの部門で成長を遂げ、石油化学などのあらたな産業も発展を迎えた。1955年に財界諸団体によって (20)〔① 経済団体連合会 ② 日本生産性本部 ③ 経済協力開発機構 ④ 日本労働組合総評議会 ⑤ 経済安定本部〕が設けられ、そこでは「労使協調・失業防止・成果の公正配分」という3原則が掲げられた。個人所得の増大と都市化は人びとの生活様式を変え、大衆消費社会と呼ばれる社会が誕生した。その中でおおきな成長を遂げる企業も種々あらわれた。たとえば、1972年に三越を抜いて売上高一位となったダイエーなどである。

Ⅱ 次の文章を読み、〔 〕内の語句から最も適切な語句を1つ選び、その符号を解答欄にマークしなさい。〔解答用紙マ-7〕(20点)

足利将軍を追放して、比叡山延暦寺を焼き打ちし、そして、家臣の謀反により京都で最期を迎えた大名は誰か？

そう問われたら、多くの人は織田信長の名前を答えるだろう。

1571年に比叡山延暦寺焼打ちを実行し、1573年には第15代将軍、足利 (1) 〔㉠ 義政 ㉡ 義教 ㉢ 義昭 ㉣ 義輝 ㉤ 義尚〕を追放した信長は1582年、明智光秀の謀反により京都の本能寺を攻められ、生涯を閉じたとされている。テレビドラマや小説などでも有名な出来事である。

もちろん信長で間違いではないが、冒頭のような問い掛けをすると、答えになり得る候補者は、他にもいる。細川政元である。

応仁・文明の乱の前年、1466年に生まれ、父はその乱で東軍の大將格になる細川 (2) 〔㉠ 重賢 ㉡ 則村 ㉢ 政長 ㉣ 持豊 ㉤ 勝元〕である。細川氏は、斯波氏や畠山氏と同じく幕府の要職である (3) 〔㉠ 別当 ㉡ 執事 ㉢ 所司 ㉣ 目付 ㉤ 管領〕を務める家柄で、政元も数度 (3) に就き、文献によっては「半将軍」とも呼ばれるほどの権勢があったとされる。

政元は、1493年に第10代将軍、足利義材（後に義尹、義植を名乗る）を廃し、第11代将軍に義遇（後に義高、義澄を名乗る）を擁立した。この事件は元号から「明応の政変」とも呼ばれる。将軍を廃された義材は京都を逃れ、越中で復権を期すことになる。その後、義尹と改名した義材が兵を挙げ、近江まで迫った1499年。義尹勢との連携を警戒した政元は、比叡山延暦寺焼打ちを命じた。結果的に、敗れた義尹は周防へ逃れ、さらなる時機を待たねばなくなる。こうして、当時屈指の権勢を得ていた政元であるが、1507年、京都の自邸にて家臣らの手で暗殺されるという最期となった。実子のなかった政元の後継争いが要因だったとされる。

政元の死後、周防の (4) 〔㉠ 大内 ㉡ 尼子 ㉢ 毛利 ㉣ 河野 ㉤ 赤松〕氏の支援を受けた義尹は、細川氏の内紛に乗じて上洛し将軍に復帰し、その後義植を名乗る。だが、1521年、またも義植は (3) を継いだ細川高国に追われてしまう。復帰時に義植を支援した (4) 氏は、博多商人と連携して貿易で国を豊かにし

ていたとされる大名で、この頃の細川氏との対立構図では、寧波で勘合貿易の權益を争った1523年の事件が知られている。細川氏は和泉国 (5)〔㊶ 富田林 ㊷ 堺 ㊸ 小浜 ㊹ 敦賀 ㊺ 大津〕の商人と関係が深かった。

晴元（政元の孫）の時代に至ると、幕府と京都をめぐる状況に宗教一揆が大きく関わるようになる。

浄土真宗本願寺の (6)〔㊶ 日親 ㊷ 源信 ㊸ 義堂周信 ㊹ 蓮如 ㊺ 虎関師鍊〕は1465年、比叡山延暦寺との対立から京都を追われて越前へ移り、1471年に吉崎御坊を構えた。その後、(6)は山科、さらに大坂の (7)〔㊶ 長島 ㊷ 一乗谷 ㊸ 石山 ㊹ 坊津 ㊺ 安土〕と本願寺の拠点築いていくことになる。こうした中で、門徒たちによる一向一揆が発生するようになり、(8)〔㊶ 加賀 ㊷ 伊勢 ㊸ 越中 ㊹ 山城 ㊺ 播磨〕では、守護の富樫政親を敗死へ追い込むほどであった。

時の一向一揆と対峙したのは、別の宗教勢力である法華宗（日蓮宗）だった。法華宗は、すでに京都内に本国寺（後の本圀寺）や本満寺などを構えており、その勢力が1532年に山科の本願寺を焼き払った。次第に京都で勢力を持つようになった法華一揆も今度は幕府や比叡山延暦寺と対立するようになり、結果、1536年に比叡山や六角氏らの軍勢に攻められ、法華一揆勢は京都を追われる。時の元号は (9)〔㊶ 嘉吉 ㊷ 天正 ㊸ 永禄 ㊹ 天文 ㊺ 応永〕であった。

本能寺も法華宗の寺院であり、この法華の乱で焼かれたものの、それが10年ほどで再建・中興へ向かったため、やがては信長最期の舞台となる。一時は追い込まれた (7) 本願寺も、後に信長と10年以上にわたって戦い続けるほどまで力を取り戻していくことになる。

細川氏では、家臣であった (10)〔㊶ 赤松 ㊷ 三好 ㊸ 陶 ㊹ 山名 ㊺ 大友〕氏が台頭する。晴元は離反した (10) 長慶に敗れて近江へ逃れ、その後も度々機会をうかがうが果たせず、1563年にこの世を去った。

Ⅲ 次の文章を読み、(1)～(10)の空欄および下線部について、下記の設問に答えなさい。〔解答用紙記述〕(20点)

いわゆる摂関政治の時代に皇位を継ぐ皇子を支えていたのはその皇子の生母の父兄、いわゆる外戚だった。その意味で、藤原道長の孫にあたる後一条・後朱雀・後冷泉の各天皇が皇位にあった11世紀の前・中期が、藤原北家摂関家による外戚政治の安定期だった。しかし、道長の子頼通が女子に恵まれなかったために、1068年に摂関家と外戚関係のない (1) 天皇が即位し、天皇家の家長が皇位継承者を決める時代に移行した。

(1) 天皇は頼通と対立することはあったが、朝廷の政務において、摂政・関白は不可欠だった。⁽²⁾このため、天皇家の家長が摂関を決めて、天皇に仕えさせる関係になる。摂関家が摂関を世襲するという慣行が院政の結果として成立した。

(1) 天皇は1072年12月に皇子貞仁を位につけて白河天皇としたが、自らは⁽³⁾院政をし、間もなく翌年5月に没した。困ったことに、1072年12月には白河天皇の弟の実仁親王が皇太子に立てられており、白河天皇が自分の皇子に位を譲ることは困難だったということがあった。

1085年11月に皇太子実仁親王が疱瘡によって没したため、白河天皇は翌1086年11月に皇子善仁親王に譲位して堀河天皇とし、白河院政が開始された。8歳の堀河天皇を扶けるために、関白の地位についていた頼通の子藤原師実が摂政となって天皇の政務を代行した。堀河天皇は和歌・笙に優れ、政務に励み、「末代の賢王」と称⁽⁴⁾された。

この頃、陸奥国の「奥六郡」と呼ばれたもとの胆沢城を中心とする地域を支配していた豪族 (5) に関わる動乱があった。陸奥国司源頼義・義家父子が (5) に圧迫を加えて武力抗争となった。頼義らは苦戦し、1062年に出羽国の豪族清原氏の援助で平定することができた。清原氏は出羽国に加えて、陸奥国の奥六郡をも支配するようになって権勢を揮った。しかし、間もなく相続争いをおこして、源義家の支援を受けた (6) が1087年に勝利を収めた。

(6) は奥六郡の南端に接する平泉に本拠⁽⁷⁾を移し、京都の文化を移入して寺社の修造に励み、仏教文化が栄えた。このあと、奥州で産出される砂金は南宋に持

ち込まれて、のちにマルコ・ポーロを介して「黄金の国ジパング」伝説となる。

堀河天皇は若くして没し、1107年に白河上皇によって堀河の皇子の宗仁親王が位について鳥羽天皇となった。藤原師実の子忠実が関白となって鳥羽天皇を支えた。

院政期には、天皇の後は多くは摂関家以外のイエから立てられていた。源師房の子孫の久我家・土御門家などの村上源氏、道長の叔父公季に始まる三条家・西園寺家・徳大寺家などの閑院流、白河天皇の乳人顕季の六条家などである。鳥羽天皇(上皇)の後には、閑院流の血を受けた崇徳・後白河両天皇の生母待賢門院と、六条家の血を受けた近衛天皇の生母美福門院とがあり、忠実の女子泰子も鳥羽上皇の後となって高陽院と呼ばれた。

忠実の子忠通・(8)の兄弟は、摂関の地位の継承を巡って対立し、それぞれ養女を入内させて鳥羽上皇の信任を得ようと競った。近衛天皇死没後の皇位継承者を巡って、崇徳上皇の皇子重仁親王と崇徳上皇の弟雅仁親王(後白河天皇)⁽⁹⁾の子守仁親王とが対立した。鳥羽上皇の死没後間もなく、雅仁親王の養母であった美福門院と藤原忠通とが結んで、崇徳上皇と(8)とを排撃する政変となった。いわゆる(10)である。

〔設問〕

- (1) (1) に関して、この天皇が即位した翌年の改元で定められた年号は、「……の宣旨柝」などのように、この天皇の政策に冠せられる。この年号を記しなさい。
- (2) 下線部(2)に関して、この天皇は、荘園整理を巡って藤原頼通と対立したと伝えられるが、荘園整理の基準そのものには頼通の時代の基準を踏襲している部分がある。荘園整理のために太政官内に設置した機関で天皇自らが審査を推し進めた点が新しい。その審査の場になった機関の名称を記しなさい。

(3) 下線部 (3) に関して、 (1) 天皇から白河・堀河天皇の時代に、天皇・上皇の側近として活躍したある公卿は、藤原師実の子師通の依頼で著した『江家次第』を残した。平安後期の朝廷儀式についての故実を集大成したもので、有職故実の基本文献となった。『江家次第』を著した公卿の人物名を記しなさい。

(4) 下線部 (4) に関して、「末代」とは末法思想における、仏法の廃れる時代の意味だと考えられる。当時は、1052年がその始まりだと考えられていた。藤原頼通が1052年に山城国宇治に建立した寺院は頼通が建立した堂・本尊が現存していて国宝となっている。この寺院・阿弥陀堂の呼称を記しなさい。

(5) (5) に関して、この人物はいったんは源頼義に従い、自分の名が頼義と同音であったことから改名した。しかしながら、のちに頼義側の挑発に反発して武力で抗い、戦乱の途中1057年に鳥海柵で戦死した。この人物名を記しなさい。

(6) (6) に関して、この人物名を記しなさい。

(7) 下線部 (7) に関して、平泉には「奥六郡」の境界となる衣川の関があった。
 (6) は、この関所の地に寺院を建立し、山号を「関山」と称した。この寺院には (6) と子・孫の亡骸を収めた堂があり、平泉の仏教文化を代表する歴史的遺産となっている。この寺・堂の呼称を記しなさい。

(8) (8) に関して、この人物の名を記しなさい。

(9) 下線部 (9) に関して、雅仁親王（後白河天皇）は当時流行していた「今様」に傾倒し、各地の白拍子に師事して採録した「今様」を分類・集成した歌謡集を編んだ。この歌謡集の呼称を記しなさい。

(10) (10) に関して、藤原忠通の子で基実・基房・兼実の兄弟にあたる慈円は、この内戦について、その著作の中で「武者ノ世ノ始」になったと記した。この慈円の著した歴史書の呼称を記しなさい。

Ⅳ 次の文章を読み、(1)～(10)の空欄および下線部について、下記の設問に答えなさい。〔解答用紙記述〕(20点)

牧野伸顕は、1861(文久1)年10月⁽¹⁾、大久保利通の次男として鹿児島城下に生まれ、遠縁の牧野家を継いだ。1871年、父の利通が副使をつとめる岩倉使節団に同行⁽²⁾、そのままアメリカに留学した。帰国して、東京開成学校⁽³⁾の学生を経て官界に入り、外務省御用掛など、以後、官職を歴任した。黒田清隆内閣では、同郷(薩摩)の黒田総理大臣の秘書官をつとめた。

日清戦争前後は文部次官として文部行政に携わった⁽⁴⁾。のち外交官に転じ、日露戦争前後には駐オーストリア公使として、ロシア情報を東京の日本政府へ知らせた。第1次西園寺公望内閣では文部大臣⁽⁵⁾、第2次西園寺内閣では農商務大臣を歴任した。

第1次山本権兵衛内閣では外務大臣として、辛亥革命後の中国との外交交渉などに尽力した。また、第一次世界大戦期の寺内正毅内閣⁽⁶⁾が設けた臨時外交調査委員会では委員となり、同じく委員の原敬とともに親米的な主張を展開した。パリ講和会議で日本全権をつとめ、アメリカのウィルソン大統領が提唱する「新外交」へ順応しようとした。

1921年、宮中某重大事件で中村雄次郎が辞任したあとの宮内大臣に就任する。これは、同郷(薩摩)出身の元老松方正義の推薦によるものであった。こうして、牧野は宮中入りする。さらに1925年には内大臣となり、昭和天皇の常侍 (7) にあたった。しかし、国家改造運動に挺身する青年将校や右翼運動家などからは、親英米派・自由主義者であり、天皇を惑わす「君側の奸」としてテロの標的とされた。

実際、1932年の五・一五事件では内大臣官邸に爆弾が投ぜられた。それでも牧野は屈せず、1933年の日本の国際連盟脱退通告の際には、持論の重臣を主体とする御前会議を召集することで連盟脱退を阻止しようとした⁽⁸⁾。

その後も、牧野を殺害対象とするテロ計画は続く。1936年の二・二六事件では湯河原で反乱部隊に襲撃されたが、難を逃れた⁽⁹⁾。しかし、以後の牧野は政界からの逼塞を余儀なくされる。

ただし、娘婿が英米との協調を重視する外交官の吉田茂であり、吉田からは枢軸外交への転換を批判する書簡が牧野へひんばんに送られてきたが、牧野もその考えを共有していたと思われる。しかしながら、牧野の想いも空しく、1941年12月1日の御前会議で米英との開戦が最終的に決定した。⁽¹⁰⁾

アジア太平洋戦争の終戦直前の時期に、牧野は昭和天皇に、終戦の方法や原爆投下後の早期講和を進言したという。終戦後の1949年、疎開・隠棲先の千葉県柏で病没した。享年89であった。

〔設問〕

(1) 下線部 (1) に関して、ちょうどこのころ、公武合体政策の一環として和宮降嫁が推し進められていた。この政策を進めていた老中は、のち水戸の脱藩浪士らに襲撃されることになるが、この事件を何というか。

(2) 下線部 (2) に関して、岩倉使節団には若い女性留学生も加わっていた。このなかで、のちに英学塾を開くことになる人物は誰か、この人物名を答えなさい。

(3) 下線部 (3) に関して、この学校の直接的な源流は1857年に江戸幕府が開設した機関にあるといえる。この機関名を答えなさい。

(4) 下線部 (4) に関して、牧野は開成学校時代の1年先輩である岡倉天心と親しく、東京美術学校の校長をつとめる天心と美術界振興の方策を協議したりした。この東京美術学校の教官をつとめる予定でありながら開校直前に死去した、「悲母観音」という代表作を残した人物名を答えなさい。

(5) 下線部 (5) に関して、牧野は日本画・洋画・彫刻の3部門からなる総合展覧会を開設した。この展覧会の名称を省略せずに答えなさい。

(6) 下線部 (6) に関して、袁世凱のあとを継いだ政権に巨額の借款を供与して援助した。この政権を率いていた人物名を答えなさい。

(7) (7) にあてはまる語句を漢字2文字で答えなさい。ちなみに、この言葉は天皇に助言するという意味であり、国務大臣が天皇を補佐する際によく使われる言葉である。

(8) 下線部 (8) に関して、日本の国際連盟からの脱退をもたらした日本軍の作戦行動は、1933年5月に締結された (8) 停戦協定によって停止した。

(8) に入る地名を、漢字で答えなさい。

(9) 下線部 (9) に関して、1923年に刊行された北一輝の著書が決起した青年将校たちに大きな影響を与えたといわれる。この著書名を答えなさい。

(10) 下線部 (10) に関して、日米開戦の可能性を飛躍的に高めたものとして、1941年9月の御前会議決定がある。この決定の正式名称を答えなさい。

V 正徳の政治（正徳の治）について，指定された行数（7行）の範囲で述べなさい。〔解答用紙記述〕（20点）